

令和7年度 第1回災害レジリエンス共創研究会

日・ASEANの防災力強化を目指した 産学官連携の新たな展望

～共創が拓く、レジリエントな地域社会の将来～



2025.8.19 火 13:00-15:00
ハイブリッド開催 参加無料

ASEAN は、日本と同じ環太平洋造山帯に位置し、地震、津波、台風、洪水など多様な自然災害リスクを抱える地域です。地理的近接性に加え、経済・人的交流の深化により、日本にとって極めて重要な戦略的パートナーであり、防災分野における協力と学び合いは、両地域にとってレジリエンスの強化という共通の利益につながります。近年の ASEAN 諸国の経済的発展に伴い、防災に関する日本の知見や技術の共有は、従来型の援助スキームに加えて、企業、大学、研究機関、市民団体など多様なアクターによる協働的取り組みへと進化が求められています。こうした文脈のもと、本研究会では、日本と ASEAN 地域における防災力強化を目指した産学官連携の可能性と、その実現に向けた新たなアプローチを探索します。



貴 馨



酒井 直樹



Azman Kassim



溝口 昌晴



Mohd Zaki bin
Mat Amin



松浦 象平

プログラム

13:00 - 14:15 第1部 講演

① ASEANにおける災害の状況と対策の展望

貴 馨 防災科学技術研究所 理事長

② 日本の土砂災害への対応や技術をASEANで活かす

酒井 直樹 防災科学技術研究所 極端気象災害研究領域 水・土砂防災研究部門副研究部門長

③ 産学官連携による災害リスク管理：

マレーシア・バタンカリ地滑りの事例研究

Azman Kassim マレーシア工科大学工学部 教授

④ 日・ASEAN産学官連携を通じた砂防技術の開発

溝口 昌晴 八千代エンジニアリング(株) 事業統括本部 海外事業部 ゼネラルマネージャー

⑤ 土砂災害防止対策における産学官連携への期待

Mohd Zaki bin Mat Amin マレーシア国立水文研究所 局長

14:15 - 15:00 第2部 パネルディスカッション & 意見交換

～日・ASEANの防災力強化を目指した産学官連携の新たな展望～

モデレーター：松浦 象平 防災科学技術研究所 企画部国際課 課長

15:00 - 16:00 意見交換・交流会 (会場限定)

英語での開催になりますが、同時通訳があります。

会 場

防災科学技術研究所 東京会議室
東京都港区西新橋 2-3-1 マークライト虎ノ門 6F

お問合せ

防災科学技術研究所 災害レジリエンス共創研究会事務局
メールアドレス：info-kyosokenkyu@bosai.go.jp

申込方法

右側の QR コードの申し込みフォームより
お申し込みください。

